

県民の友

48. 5 発行/和歌山県知事室広報課 和歌山市小松原通1の1



みなさんこんにちは！ 今日
民の友へ登場することになつた
す。どうぞよろしく。
ボクは、このごろ、しあわせな
うと考へことがあります。
そこできょうは、県庁へ来て、福
長さんにインタビューして、福
長さんについて勉強してみました。
ワカオ——はじめに、人間の
うことはどんなことかといふこ
とについて頗るお話をうかが
いします。

民生部長——人それぞれ違つ
すが、やはり、健康であること、
不安がないこと、そして生きが
生活を送れる……ということであ
らうか。

それには、人それぞれに自力
しあわせを求める努力をしなけ
ませんが、同時に、社会全体が
であつてこそ初めて、個人のし
あるのだということを忘れては
んね。

みなさんこんにちは！ 今日
民の友へ登場することになつた
す。どうぞよろしく。
ボクは、このごろ、しあわせな
ろうと考へことがあります。
そこでできることは、県庁へ来て、
長さんにインタビューして、福
州について勉強してみました。

A black and white cartoon illustration of a young boy with short dark hair, wearing a light-colored collared shirt and a dark tie. He has his hands clasped near his chest and is looking upwards with a thoughtful expression. A large, thought bubble originates from his head, containing the Japanese characters '幸福?' (Happiness?) at the top, followed by '何が?' (What?) in the middle, and 'うれしい?' (Pleased?) at the bottom.

しあわせつてなんだろう
福祉つてなんだろう

注いでいます。
かゆいところへ手が届く――といつまでにはともいっぺんにはいませんが、できるだけ、それに近づけていきたいですね。

しかし、ただこれだけで和歌山県の福祉が近畿で一番だということはできませんが、大橋知事さんの福祉に対する積極的な姿勢が、予算の上に示されている

いるスウェーデンでの話ですが、立派な完備された老人ホームを見て感心する本人に、あちらの人が「老人ホームが要だということは、人間的な社会としはゆがんでいる。立派な老人ホームを

「つくる方に力を注ぐべきではないか」といったということです。私たちも、そういう社会をつくることを理想として、みんなで力を合わせていかねばなりませんね。



